

たまゆら終活応援レポート

第050号 平成30年1月1日

ガンで良かったと妻と乾杯できる人 『まも～る』の活用と「がん光免疫療法」

近赤外線光と新たに開発された薬剤を使って『がん』を治療するという『がん光免疫療法』の治療が、日本で3月から始まるという朗報は、小林久隆・米国国立衛生研究所主任研究員によるもので、多くのがん患者にとってはまさに救世主だ。

日本人にとって、治験に時間がかかることが多いこれらの治療が、いつから日本での治療が受けられるのかは、関心の高いところです。

これまで、がんの治療法は、手術、抗がん剤治療、放射線治療が三本柱とされていたが、それぞれの治療法における問題点は、臓器の組織を構成する『幹細胞』も死んでしまうのだという。

がん細胞を殺すことが出来ても、がん細胞のあった臓器の周辺が、焼け野原になってしまうという。その点、

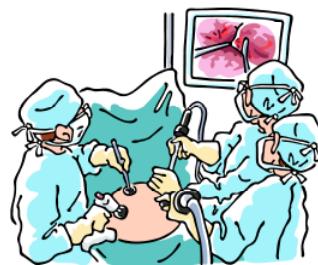
『がん光免疫療法』は、がん細胞をピンポイントで死滅させられる効果があるというから、焼け野原にならない。

新しい治療法が発見されても、実用化に向けた大きなハードルは如何に早く多くの治験を進めるかだったが、今回は『楽天』の三木谷浩史会長がスポンサーとなったことが大きいという。

将来は、8～9割のガン治療が可能になるというのは、ほとんどの『がん』が治ると云うことで、がんの早期発見をサポートする『まも～る』と『がん光免疫療法』の組み合わせによって、画期的ながん対策が確立するのではないか。

治療が長引くのは、がんの発見が遅れたことが大きく影響するわけだから、「早期発見、早期治療」の大原則を励行することによって、がんであっても、つつがなく治療が出来るようになるわけです。

(健康・生きがいづくりアドバイザー 細野孟士)



29年12月の資産形成塾／終活応援セミナーの活動報告

■ たまゆら資産形成塾

◆講師 富永てつ也氏 (富永てつ也税理士事務所 税理士)

12月12日(金)／第14回・資産形成塾 in 文京区民センター
相続・遺言 具体的事例を判断！

そのお尋ねいいですね そのお尋ね残念です…が

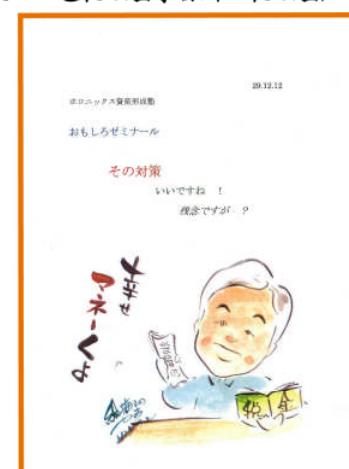
夫婦の親から生前贈与 1億円 (5,000万円×2) でも無税になる？

80歳の祖父が25歳の孫に土地を贈与した場合の暦年贈与の申告など、さまざまな相続・遺言の具体的な事例から検証していく当シリーズ。

講演後半には遺言書の事例も紹介し、参加者のみなさまにも実際に簡単な遺言書を書いていただきました。



富永徹也先生



■ 終活応援セミナー

◆講師 堀剛司氏 (株式会社グランディール アドバイザー)

12月19日(火)／終活応援セミナー in 文京区民センター

空き家問題と高齢者施設探し！

空き家相談士が見た！トラブル事例とその対策は？
プロが観た！高齢者施設選びの十カ条！

実家に高齢の親を一人暮らしにさせておくのは心配。そこで高齢者施設に親を入居させるが、親は戻る場所がなくなる不安から、実家は処分せずそのままに…こういった事例も空き家問題の一端となっております。空き家問題と高齢者施設選びには密接な関連性があるのです。堀さんに高齢者施設の選び方を講演していただきました。



堀 剛司さん

認知症…発症前に治療はできる？ 高純度 プラズマローゲン（鶏ムネ肉エキス） 脳の疲労は危険の合図

『学習記憶能力増強剤』が特許に！

特願2015-09××××で特許査定通知を受領したことを聴いて、受験生には朗報だ…と受験生を持つ知人に思わず伝えてしまいました。

そもそも『プラズマローゲン』とは何？

人や動物の体内にあって、抗酸化作用を持った「リン脂質」の一種で、人のリン脂質の約18%を占めており、脳内にも多く存在している。

20世紀末にアメリカの研究で、アルツハイマー型認知症の患者の脳において、プラズマローゲンの量が減少していることが明らかになり、その後、血中でも減少していることがわかりました。

脳細胞や脳の神経細胞をコントロールする重要な役割を担っているプラズマローゲン。

鶏ムネ肉より抽出したプラズマローゲンを補給することで、脳の働きの活性化や、脳内の情報伝達がスムーズになることが期待できるとのことです。



こんな方におすすめ！

- ・人や物の名前をよく間違える。
- ・ぼんやりしている時間が増えた。
- ・老後を明るく過ごしたい。
- ・うつかりする事が多くなった。
- ・何を探しているのか忘れることがある。
- ・高齢の家族のケアをしたい。

脳の疲労に早く気づいて不調を遠ざける！

個人差はあるようですが、毎朝2錠の服用を続けて数週間で効果が出てきたとのことです。

詳細はU-TUBE《夢の扉・プラズマローゲン》をご覧下さい。

(健康生きがいづくりアドバイザー 細野孟士)

看取り士日記より…No.46 ～尊い手仕事～



日本看取り士会
会長
柴田久美子さん

寒椿の花が固い蕾をたくさんつけて、冬を待つ頃になった。

愛する人を看取りたいと思いながら、最期に立ち会えなかつた里子さん(52歳)からのご連絡を頂く。最近こうしたご連絡がとても増えた。

「最期に立ち会えなかつたの。どうすれば良いの？」

泣きながら心の底から絞り出す様に話される声に無念の想いを受け止める。愛が深い程に、距離が近い程にその想いは重い。

そんな時は背中に手を当てて、こう伝える。

「大丈夫です。まだまだあたたかいです。背中から手を入れて。お腹にも。あたたかいうちは大丈夫です。間に合って良かったですね。」

お身体が有る内は大丈夫。長い時間が経ったとしてもそのぬくもりが戻ることを数々の体験から教えられた。身体を寄せて触れる。看取りとは目で見て手で触れること。手で触れて愛する人のぬくもりを手に移すことで看取りは出来る。臨終コンプレックス(看取りに立ち会えなかつたと言う暗い心)、こんな言葉が日本から消える日も近い。

初七日は無論、四十九日までは愛する人の聴覚と臭覚は残っている。特に初七日までは生前と変わら

ない。生前と同じように、楽しかった事を語り、一緒にお茶を飲む。また愛する人がお好きだったものを残された家族が食べること。こうした豊かな時間を持つことで看取りは完成する。

昨日取材で出会った若い記者さんが言った。

「先日、父を病院で送りました。仕事が忙しいと僕は父と本当に向き合うことがなつた様に思います。二度とやり直せない場面だからこそ、大事にすれば良かった。でも、どう大事にすれば良いのかすら分からなかつたのですが。

日が経つにつれて、心の中の後悔と言う冷たい石が大きくなっています。だからこそみんなに看取りの時間の尊さを伝えたいですね」

笑顔で取材を終えた。

スピードと効率の名の元に看取りの文化を変えてしまった日本だが、人を愛する心は変わらない。

今日も深い心の奥にあるやさしさを教えてくださつた人達に感謝 合掌

【お問い合わせ先】

一般社団法人日本看取り士会
一般社団法人 在宅ホスピス なごみの里
〒701-1145 岡山市北区横井上1609-2-107
TEL 086-728-5772 FAX 086-239-3992
Twitter: @ShibataKumiko
<http://mitorishi.jp/>
<http://nagominosato.org/>

No.58

終活応援セミナー

【がん予防メディカルクラブまも～る】 商品説明会

オシッコで…簡単！がんリスク評価！

【まも～る】とは？

1回の採尿だけで全身のがんリスクを評価

①尿検査のため病院に行く必要がない

②検査部位のほぼ全身のがんをカバー

③低コスト費用で実現

【がん早期発見】について詳しくご説明いたします！

◆講師：プリベントメディカルパートナーズ株式会社
営業推進部 担当課長 **池田 克司 氏**

◆日時：平成30年2月20日(火曜日)
午後14時30分～16時30分

※13:30～より「がんと保険（仮）」のセミナーも開催

◆会場：文京区民センター 3階 3D会議室
(文京区本郷4-15-14)

◆会費：**無料**

◆定員30名 お申込先着順！！

No.60

『第17回 ホロニックス資産形成塾』

おもしろ税ミナール

子が妻が 相続人が知っておきたい税の話

必殺！あなたの相続の悩み解決します！！

◆講師：一般社団法人 相続アドバンスト俱乐部 主宰
JICA一般社団法人 相続診断協会パートナー

富永 敏也 氏

◆日時：平成30年3月16日(金曜日)
午後14時00分～16時30分

◆会場：文京区民センター 3階 3D会議室
(文京区本郷4-15-14)

◆会費：**無料**

No.59

『第16回 ホロニックス資産形成塾』

おもしろ税ミナール

子が妻が 相続人が知っておきたい税の話

必殺！あなたの相続の悩み 解決！！

◆講師：一般社団法人 相続アドバンスト俱乐部 主宰

JICA一般社団法人 相続診断協会パートナー

富永 敏也 氏

◆日時：平成30年2月23日(金曜日)
午後14時00分～16時30分

◆会場：文京区民センター 3階 3D会議室
(文京区本郷4-15-14)

◆会費：**無料**

カウンセリング・サロン『たまゆら』

無 料

- ・複雑な相続のご相談に
 - ・高齢者施設の入居相談
 - ・ご家族の認知症予防のご相談
 - ・不動産トラブルのご相談
 - ・事業承継・継続のご相談に…
 - ・専門家の勉強会・研究会の拠点に
- 皆様のご利用をお待ちしております！

